

**営農指導員の  
ワンポイントアドバイス**

番外編

このコーナーは、営農指導員から農業のちょっとしたコツをお知らせしていますが、今回は作った野菜などを出荷できる「産直市」の紹介をします。

**「まちの駅」ひばごんの郷に  
出荷してみませんか**

ウイル西城にあるまちの駅「ひばごんの郷」は出荷者を募集しています。

まちの駅「ひばごんの郷」では、市内で生産された安全・安心な農産物、加工品などを販売しており、消費者の皆さんからも大人気です。

価格は生産者自ら決めることができ、商品に貼るバーコードには生産者の名前が記載されます。

家庭菜園で「多く野菜を作りすぎた」「家では食べきれずに捨ててしまう」などの経験はありませんか？

少量多品目の新鮮野菜の出荷から始めることができます。出荷を通じて農業所得の向上を目指しましょう。

**定休日** なし  
**営業時間** 9時30分～19時

**出荷するには**

まずは西城町産業振興開発株式会社にお問い合わせください。

**入会金** なし

**販売代金精算** 月1回(月末締め)精算控除

**▼販売手数料** 売り上げの10パーセント

**▼バーコード代** 売り上げ点数1点につき1円

※メールアドレスへの登録が必須となります。

**商品の搬入など**

8時30分～9時30分に直接搬入し、バーコードの貼り付けを確認の上、自ら陳列してください。売れ残りがある場合は、引き取りが必要になります。



無料で休憩できる案内所「まちの駅」の一角を利用しています。

**問い合わせ**

西城町産業振興開発株式会社

☎0824・82・7100

農業振興課農業振興係

☎0824・73・1132

**第7話**



**比婆いざなみ街道物語**



街道沿線に存在するさまざまな資源をシリーズでお伝えする「比婆いざなみ街道物語」。

先月号に続き、いざなみマラニック2019第3回比婆いざなみ街道マラニックの見どころをご紹介します。今回はエイドステーションです。

**実りの秋 庄原の食の魅力が  
いっぱい!**

今回のマラニックでは、60キロの部で13カ所、13・73キロの部で4カ所のエイドステーションを設けます。

エイドステーションでは、地元自治振興区や自治会、民間団体の皆さんの協力を得て、庄原ならではの秋の味覚を提供します。

このエイドステーションでの食の提供と地元の方との交流が、マラニックの大きな魅力の一つとなっています。

**庄原を代表する味「比婆牛」**

本年もエイドステーションで比婆牛を提供します。



比婆牛は、本年9月に農林水産省のGI登録を受け、一層のブランド力向上が期待されています。

す。鮮やかな紅色に繊細なサシが細かく入り、肉質は口どけが良く、柔らかい舌触りが特徴で、過去2回のマラニックでもランナーの皆さんに大好評でした。

今回は、メイン会場である比和総合運動公園でも比婆牛PRコーナーを設け、多くの方に比婆牛を知ってもらおう取り組みを行います。

**新たな庄原の魅力「長者屋」**

9月にオープンした比和町三河内地区にある古民家「長者屋」も、エイドステーションと なっています。



この長者屋は、築250年の入母屋造りの農家を宿泊施設にリノベーションしたもので、牛小屋と人の暮らす家が一ツ屋根でつながった造りを残す文化的価値の高い建物です。

当日は、建物も見学できますので、美しい里山風景を楽しみながら、庄原の新たな魅力にもぜひ触れてみてください。

**問い合わせ**

いちばんづくり課いちばんづくり係  
☎0824・73・1278